

Learning from ADAPTIVE REUSE in the Netherlands

-文化財建造物を活用した都市デザインから学ぶオランダの建築文化- を開催

【概要】

このプログラムは、文化財建造物の活用に関する展示・ワークショップ・シンポジウムから構成されます。

「展示」は、二つのパートから構成されます。〈TABULA SCRIPTA SAPPORO〉は、オランダのアムステルダムを拠点に活躍する建築設計事務所 HOH Architecten によるリサーチと設計方法論の展示です。

〈Reuse Redevelopment and Design -How the Dutch Deal with Heritage-〉は、オランダ文化遺産局からお借りした、オランダのアダプティブ・リユースの事例を紹介する巡回展示です。会場となる北海道大学ワイン教育研究センター棟は、旧札幌農学校昆虫学及養蚕学教室（中條精一郎設計・1901年竣工・木造）を、2024年に工学研究院建築デザイン学研究室が中心となって改修した国の登録有形文化財です。

「ワークショップ」は、HOH Architecten が行っているリサーチ手法であるメンタルマップを参加者に描いていただきます。その場所に関わる様々な人々へのインタビューを通して作成されるメンタルマップは、建築物や都市の個人的で主観的な有形無形の価値を可視化し、さらに保存活用の議論を市民に開かれたものとします。ケーススタディとなる北海道大学クラーク会館（太田 實設計・1959年竣工・RC造）は、創基80周年記念に学生会館として建てられたモダニズム建築ですが、現在は施設の老朽化や利用率の低下、周辺との空間的な齟齬が課題となっています。報告会では、メンタルマップの成果を基にクラーク会館を活用した北海道大学のキャンパスデザインについて議論を行います。

「シンポジウム」は、小樽にある北海製罐第3倉庫をテーマに行います。北海製罐第3倉庫（設計者不明・1924年竣工・RC造）は、市民による町並み保存運動の先駆けとして有名な運河に面し、2012年には小樽市指定歴史的建造物に指定されています。老朽化により2020年に解体の危機に瀕しましたが、保存に対する市民の要望により、2021年に小樽市に無償譲渡され、現在は市民団体が中心となって活用に向けた議論が行われています。シンポジウムでは、オランダのアダプティブ・リユースの事例を参照しながら、北海製罐第3倉庫の活用について議論を行います。

【趣旨】

私たちは脱炭素社会、循環型社会の実現に向けて、より一層既存の建築物を残し、文化的価値を継承しながら、どのように現代の社会や都市に適応する形で活用するかを考えていかなければなりません。アダプティブ・リユース（適応型再利用）は、1970年代頃から西欧を中心に使われ始めた新しい言葉で、建物をどのように社会の変化に適応させるかという合目的な意味合いが含まれ、環境問題やグローバル化による場所の没個性化への危機感を背景とした新しい議論が展開されています。国民が協力して国土を開拓し時代変化に適応してきた歴史を有するオランダでは、アダプティブ・リユースにおいても、文化財建造物を都市デザインと結びつける独特の空間観や、プロセスに関与する行政・開発者・市民の柔軟な協働などに、先進的かつ独自な特徴がみられます。このプログラムでは、HOH Architecten の共同代表である Jarrik Ouburg（ヤリク・オウブルク）氏を迎え、オランダにおけるアダプティブ・リユースに関する方法論を学び、オランダと日本における建築の文化的対話を確立することを目的としています。

- 【主催】 北海道大学大学院工学研究院建築デザイン学研究室
【共催】 HOH Architecten、日蘭建築文化協会（JNACA）、NPO 法人 OTARU CREATIVE PLUS
【助成】 公益財団法人 窓研究所、Creative Industries Fund NL、駐日オランダ王国大使館
【協力】 オランダ文化遺産局（RCE）、北海道大学北海道ワイン教育研究センター

以下、プログラム詳細

—展示— 〈TABULA SCRIPTA SAPPORO〉

〈Reuse Redevelopment and Design -How the Dutch Deal with Heritage-〉

- 【日程】 2024年10月1日（火）～6日（日）10時30分～18時00分 ※金曜日は19時まで
【場所】 北海道大学ワイン教育研究センター棟（札幌市北区北9条西8丁目）
札幌駅北口より徒歩15分
【対象】 一般市民
【参加費】 無料
【申込方法】 展示は申込不要、以下イベントへの参加をご希望の場合、2024年9月30日（月）までに以下のQRコード※を読み取り、Google フォームからお申し込みください。
ギャラリートーク : 2024年9月30日（月）18:00～
オープニングレセプション : 2024年9月30日（月）19:00～

—ワークショップ— 『北海道大学クラーク会館のメンタルマップ』

- 【日程】 2024年10月1日（火）10時00分～12時00分
【場所】 北海道大学ワイン教育研究センター棟（札幌市北区北9条西8丁目）
札幌駅北口より徒歩15分
【対象】 一般市民
【募集人数】 10名程度・申込不要
【参加費】 無料

—ワークショップ成果報告会— 『北海道大学クラーク会館とまちの繋ぎ方』

- 【日程】 2024年10月3日（木）18時00分～20時00分
【場所】 北海道大学ワイン教育研究センター棟（札幌市北区北9条西8丁目）
札幌駅北口より徒歩15分
【対象】 一般市民
【募集人数】 50名
【参加費】 無料
【言語】 英語（同時通訳なし）
【登壇者】 ヤリク・オウブルク（HOH Architecten 共同代表）
安森亮雄（千葉大学大学院工学研究院教授）
小澤丈夫（北海道大学大学院工学研究院教授）
北海道大学サステナビリティ推進機構キャンパスマネジメント部門（SCM）教職員
司会：内藤誠人（北海道大学大学院工学研究院助教）
【申込方法】 2024年9月30日（月）までに以下のQRコード※を読み取り、Google フォームからお申し込みください。

—シンポジウム—『北海製罐第3倉庫とまちの繋ぎ方』

- 【日 程】** 2024年10月4日(金) 18時00分～20時00分
- 【場 所】** 北海製罐第3倉庫 (小樽市港町4-6) 小樽駅より徒歩15分
- 【主 催】** 北海道大学大学院工学研究院建築デザイン学研究室
- 【対 象】** 一般市民
- 【募集人数】** 対面、オンライン先着順 (申込状況によりお断りする場合がございます)
- 【参加費】** 無料
- 【言 語】** 日本語・英語 (逐次通訳あり)
- 【登壇者】** 駒木定正 (北海道職業能力開発大学校特別顧問)
ヤリク・オウブルク (HOH Architecten 共同代表)
安森亮雄 (千葉大学大学院工学研究院教授)
福島慶介 (OTARU CREATIVE PLUS 専務理事)
小澤丈夫 (北海道大学大学院工学研究院教授)
司会: 内藤誠人 (北海道大学大学院工学研究院助教)
- 【申込方法】** 2024年9月30日(月)までに以下のQRコード※を読み取り、Googleフォームからお申し込みください。オンライン申込者には、後日ご案内をお送りいたします。

※各プログラム申込QRコード

(ギャラリートーク・オープニングレセプション、ワークショップ成果報告会、シンポジウム)



お問い合わせ先

北海道大学大学院工学研究院 助教 内藤誠人 (ないとうともひと)

T E L 011-706-6247 F A X 011-706-7123 メール t-naito@eng.hokudai.ac.jp

U R L <https://5ko201604.wixsite.com/-----architec>

配信元

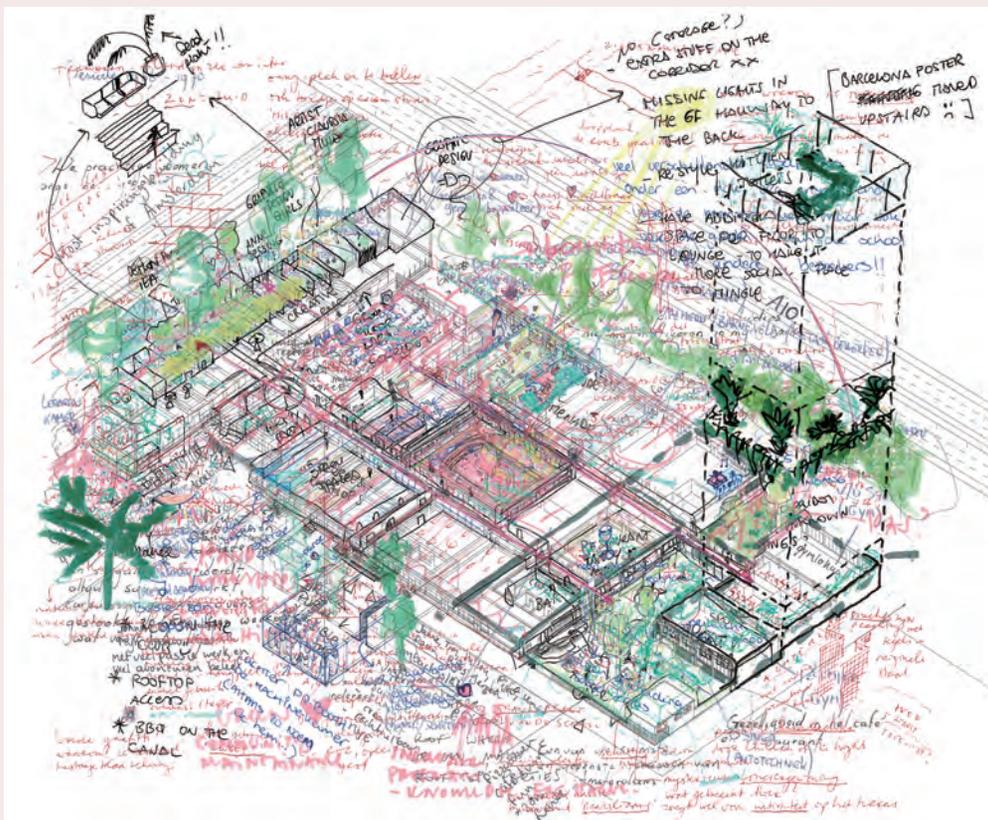
北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

Learning from **ADAPTIVE REUSE** in the Netherlands

ALL FREE

Tue 1 → Sun 6 October 2024



MENTAL MAP DE SCHOOL COLLEGE
HOH Architecten

HOH Architecten



Web : <http://www.hoh-architecten.com/>

ヤルク・オウブルク(左)とフライク・ハルテミンク(右)によって2017年にオランダのアムステルダムで設立された建築設計事務所である。ヤルク・オウブルクはデルフト工科大学(オランダ)、チューリッヒ工科大学(スイス)で建築を学び、卒業制作は2001年アーキプリクス・インターナショナル賞を受賞している。E2A(スイス)、De Architecten Cie.(オランダ)、伊東豊雄建築設計事務所(日本)、XDGA(ベルギー)に勤務。デルフト工科大学、デザインアカデミー・アイトホーフエン(オランダ)、ムンバイ建築アカデミー(インド)、メンドリシオ建築アカデミー(スイス)、ルーヴェン工科大学(ベルギー)で教育にも携わり、2012年から2016年までアムステルダム建築アカデミーの建築学科長を務めている。この間に、「Tabula Scripta」研究を開始し、学科長退任後も研究員として研究を続けている。研究成果は、2021年に「Rewriting Architecture -10+1 Actions」として出版されている。

文化財建造物を活用した都市デザインから学ぶ
オランダの建築文化

文化財建造物を活用した都市デザインから学ぶオランダの建築文化

Learning from **ADAPTIVE REUSE** in the Netherlands

Tue 1 → Sun 6 October 2024



〈TABULA SCRIPTA SAPPORO〉
展示イメージ

展示

Exhibition

会期：2024年10月1日(火)~6日(日)
会場：北海道大学ワイン教育研究センター棟
(札幌市北区北9条西8丁目)※両展示とも
開館時間：10:30~18:00(金曜日は19:00まで)
入場料：無料
ギャラリートーク：2024年9月30日(月)18:00から
オープニングレセプション：2024年9月30日(月)19:00から
※車でお越しの際は近隣の駐車場をご利用ください。

2つの展示について

〈TABULA SCRIPTA SAPPORO〉

HOH Architectenによる「Tabula Scripta」と題したリサーチに関連した作品と彼らの設計方法論に関する展示です。リサーチでは、既存の都市構造を「書かれたページ」と定義し、あらゆるプロジェクトの出発点とインスピレーションの源としています。

〈Reuse Redevelopment and Design -How the Dutch Deal with Heritage-〉

オランダ文化遺産局(RCE)の主導により、オランダ政府の共有文化遺産プログラムの一環として2017年にオランダのHet Nieuwe Instituut(The New Institute)にて展示された内容を巡回したものです。同タイトルの書籍がnai10 publisherから同年に出版されています。

Learning from **ADAPTIVE REUSE** in the Netherlands



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



窓研究所
WINDOW RESEARCH INSTITUTE

HOH Architecten

JNACA

OTARU CREATIVE PLUS

creative industries fund NL



Kingdom of the Netherlands



Cultural Heritage Agency
Ministry of Education, Culture and Science

主催 北海道大学大学院工学研究院
建築デザイン学研究室
共催 HOH Architecten
日蘭建築文化協会(JNACA)
NPO法人 OTARU CREATIVE PLUS
助成 公益財団法人 窓研究所
Creative Industries Fund NL
駐日オランダ王国大使館
協力 オランダ文化遺産局(RCE)
北海道大学北海道ワイン教育研究センター

「北海道大学クラーク会館とまちの繋ぎ方」

〈メンタルマップ・ワークショップ〉

日時：2024年10月1日(火)10:00-12:00

会場：北海道大学ワイン教育研究センター棟

参加費：無料

申込：不要・参加自由

〈ワークショップ成果報告会〉

日時：2024年10月3日(木)開場 17:30 開演 18:00-20:00

会場：北海道大学ワイン教育研究センター棟

参加費：無料

登壇者：Jarrik Ouburg (HOH Architecten)

安森亮雄(千葉大学工学研究院教授)

小澤丈夫(北海道大学工学研究院教授)

北海道大学サステイナビリティ推進機構キャンパスマ

ネジメント部門(SCM)教職員

司会：内藤誠人(北海道大学工学研究院助教)

言語：英語のみ

定員：会場参加50名(先着順)

申込：2024年9月30日(月)までに google フォームから
お申し込みください。

※申し込みフォームは右下のQRコードをご利用ください。

※車でお越しの際は近隣の駐車場をご利用ください。

ワークショップ

Workshop



2023年度北海道大学大学院「計画・設計特別演習
1-クラーク会館の再編計画」学生作品



北海製罐第3倉庫

シンポジウム

Symposium

「北海製罐第3倉庫とまちの繋ぎ方」

日時：2024年10月4日(金)開場 17:30 開演 18:00-20:00

会場：北海製罐第3倉庫：北海道小樽市港町4-6

参加費：無料

登壇者：Jarrik Ouburg (HOH Architecten)

駒木定正(北海道職業能力開発大学校特別顧問)

安森亮雄(千葉大学工学研究院教授)

福島慶介(OTARU CREATIVE PLUS 専務理事)

小澤丈夫(北海道大学工学研究院教授)

司会：内藤誠人(北海道大学工学研究院助教)

言語：逐次通訳

定員：対面・オンライン先着順

(申込状況によりお断りする場合がございます)

申込：2024年9月30日(月)までに google フォームから
お申し込みください。

(オンライン希望者には後日 zoom リンクをお送りします)

※申し込みフォームは右下のQRコードをご利用ください。

※車でお越しの際は近隣の駐車場をご利用ください。

申し込みはこちら！



詳細はこちら！



▼ お問い合わせ

北海道大学大学院工学研究院

建築デザイン学研究室助教

内藤誠人

mail learning-from-nl@eng.hokudai.ac.jp

tel 011-706-6247